

ネイティブフラボバクテリウム・メンゴセプティクム **PNGase F**

Cat. No. NATE-0603

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、ペプチド-N4-(N-アセチル- β -グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ (EC 3.5.1.52) は、N4-(アセチル- β -D-グルコサミニル)アスパラギン残基を切断する化学反応を触媒する酵素であり、グルコサミン残基はさらにグリコシル化される可能性があり、(置換) N-アセチル- β -D-グルコサミニルアミンとアスパラギン酸残基を含むペプチドを生成します。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特に線状アミドのペプチド結合以外の炭素-窒素結合に作用するものです。

用途

糖タンパク質分析 糖タンパク質から高マンノース、ハイブリッド、複数のN-グリカンの除去不純物（エンドF、プロテアーゼなど）を含まない

別名

グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ；グリコペプチダーゼ；N-オリゴ糖グリコペプチダーゼ；N-グリカナーゼ；グリコペプチダーゼ；ジャックビーングリコペプチダーゼ；PNGase A；PNGase F；グリコペプチダーゼ N-グリコシダーゼ；ペプチド-N4-(N-アセチル- β -グルコサミニル)アスパラギンアミダーゼ；EC 3.5.1.52；PNGase F；83534-39-8

製品情報

由来

フラボバクテリウム・メンゴセプティクム

EC番号

EC 3.5.1.52

CAS登録番号

83534-39-8

分子量

36 kDa

活性

500,000 ユニット/ml

単位定義

1単位は、37°Cで1時間に10μgの性RNase Bから95%以上の炭水化物を除去するのに必要な酵素の量として定義され、総反応体積は10μlです（65 NEB単位 = 1 IUBミリ単位）。

保管・発送情報

保存方法

-20°Cで保管してください。

安定性

保存条件: 20 mM Tris-HCl、50 mM NaCl、5 mM Na2EDTA、50% グリセロール、pH 7.5
25°C 熱不活化: 75°Cで10分